

セミの抜け殻調査報告書2015

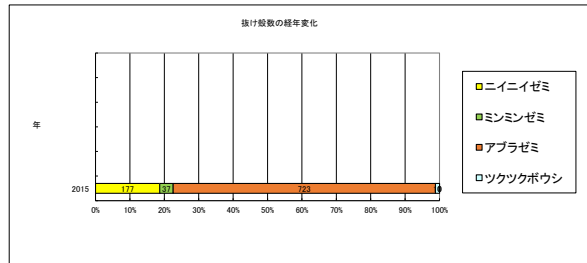
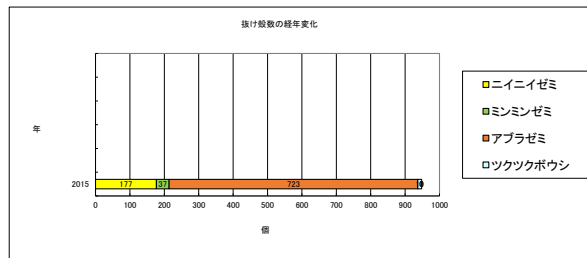
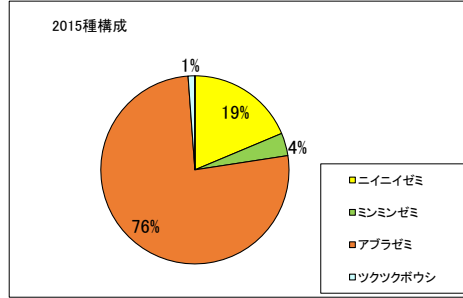
■ 部分を入力 ■ ニイニゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます） ■ プルダウンから選択 ■ 部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

別々行は削除はしないでください。

年度	2015
都道府県名	東京都
調査地名	都立光が丘公園（練馬区）
サイト名	昆虫原っぱ
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
担当者	中村 忠
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	クマゼミ
調査地の主な樹木	クスノキ・ケヤキ・コナラ・クヌギ・トチノキ・スダジイ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人1人

種	♂♀	7/14	7/31	8/19	9/16	
ニイニゼミ	不明	21	136	17	3	177
ニイニゼミ	♂					0
ニイニゼミ	♀					0
ニイニゼミ	計	21	136	17	3	177
ミンミンゼミ	不明	1				1
ミンミンゼミ	♂		6	8	1	15
ミンミンゼミ	♀		4	14	3	21
ミンミンゼミ	計	1	10	22	4	37
アブラゼミ	不明					0
アブラゼミ	♂		155	168	54	377
アブラゼミ	♀		38	242	66	346
アブラゼミ	計		193	410	120	723
ツクツクボウシ	不明		1			1
ツクツクボウシ	♂			3	1	4
ツクツクボウシ	♀			5	1	6
ツクツクボウシ	計		1	8	2	11
ヒグラシ	不明					
ヒグラシ	♂					
ヒグラシ	♀					
ヒグラシ	計					
クマゼミ	不明					
クマゼミ	♂					
クマゼミ	♀					
クマゼミ	計					
(自由入力)	不明					
(自由入力)	♂					
(自由入力)	♀					
(自由入力)	計					
合計		22	340	457	129	948



集計表	2015				
ニイニゼミ	177				
ミンミンゼミ	37				
アブラゼミ	723				
ツクツクボウシ	11				
ヒグラシ	0				
クマゼミ	0				
(自由入力)	0				
総計	948				

コメント：(改行：ALT+ENTER)

- ・本サイトの調査結果を初めて報告します。初年度で試行でもあるため、7月から9月まで4回調査した。
- ・確認されたセミは4種類で、アブラゼミが3/4と圧倒的に多く、次いでニイニゼミが多いのが特徴。
- ・ニイニゼミは7/14から見られ7/31をピークにそれ以降は急減している。一方、アブラゼミ、ミンミンゼミは8月中旬がピークで、9月に入っても見られる。
- ・アブラゼミは、7月はオスの比率が高いが、8月中旬以降は逆転してメスが多くなっている。
- ・採取方法は、木の枝は1mほどの棒で届くものは採取したほか、雨、風に地面に落ちたものも、状態の良いものを選んで採取した。したがって、実際の羽化数は報告データよりかなり（2割程度？）上回る。

セミの抜け殻調査報告書2016

■部分を入力 ■ニイニゼミのみ♀種別は不要(任意で入力できます) ■ブルダウソウから選択 ■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

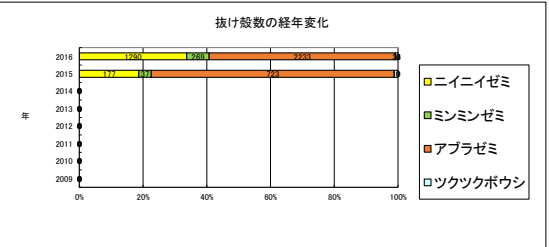
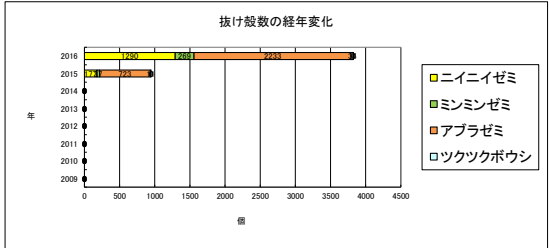
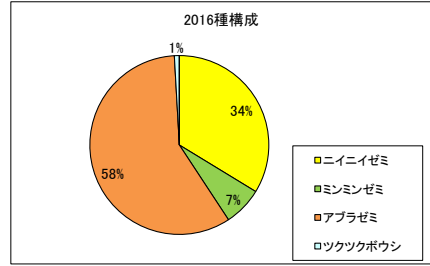
別々行は削除はしないでください。

年度	2016
都道府県名	東京都
調査地名	都立光が丘公園(練馬区)
サイト名	昆虫原っぱの森
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	中村 忠
再検者	

調査地参考情報	
声のみ聞いたセミ	
調査地の主な樹木	クスノキ・ケヤキ・コナラ・クヌギ・トチノキ・スダジイ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 7人 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	7/12	7/28	8/11	8/25	9/10	9/26	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	80	920	271	16	3	0	0	0	0	0	1,290
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	80	920	271	16	3	0	0	0	0	0	1,290
ミンミンゼミ	不明	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ミンミンゼミ	♂	0	21	106	14	3	6	0	0	0	0	150
ミンミンゼミ	♀	0	15	81	17	3	2	0	0	0	0	118
ミンミンゼミ	計	0	37	187	31	6	8	0	0	0	0	269
アブラゼミ	不明	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
アブラゼミ	♂	0	79	621	347	48	22	0	0	0	0	1,117
アブラゼミ	♀	0	15	504	480	95	21	0	0	0	0	1,115
アブラゼミ	計	0	94	1,125	828	143	43	0	0	0	0	2,233
ツクツクボウソウ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウソウ	♂	0	0	14	3	2	1	0	0	0	0	20
ツクツクボウソウ	♀	0	0	4	9	1	0	0	0	0	0	14
ツクツクボウソウ	計	0	0	18	12	3	1	0	0	0	0	34
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
参加者		1	5	7	6							
集計表												

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	177	1,290
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	37	269
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	723	2,233
ツクツクボウソウ	0	0	0	0	0	0	11	34
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	948	3,826



コメント：(改行：ALT+ENTER)
 ○このサイトは昨年、2015年より調査を始めた。
 ○昨年と比べると採取数が約4倍に増えた。要因は参加者が増え、採取範囲も広がったことと考えられる。
 ○3回目の8/25は台風が通過した後であり、大半、地上に落下した抜け殻を採取した。
 ○このサイトはニイニゼミが多いのが特徴であるが、今年は昨年よりさらに比率が高く35%であった。特に2回目は920個と、極端に多いのが注目される。
 ○7月はニイニゼミが多く、ツクツクボウソウは8月から出現すること、8月半ばまではオスが多く、その後メスが増えること、など典型的な傾向がうかがえる。

ゼミの抜け殻調査報告書2017

■部分を入力 ■ニイニゼミのみ♀鑑別は不要(任意で入力できます)
 列や行は削除はしないでください。

■ブルダウから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

年度	2017
都道府県名	東京都
調査地名	都立光が丘公園(練馬区)
サイト名	毘虫原っぱの森
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
担当者	中村 忠
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたゼミ	
調査地の主な樹木	クスノキ・ケヤキ・コナラ・クスギ・トチノキ・スダジイ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 延べ18 中学生 小学生 幼児

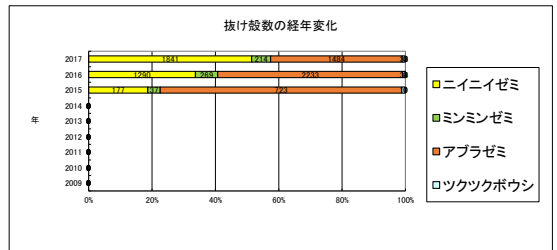
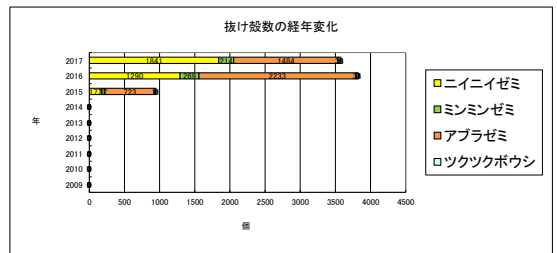
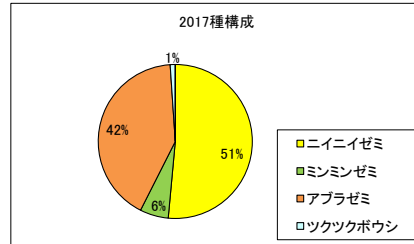
種	♀	♂	7/12	7/27	8/10	8/24	9/5	9/19	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明		50	1,166	521	89	13	2	0	0	0	0	1,841
ニイニゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計		50	1,166	521	89	13	2	0	0	0	0	1,841
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀		0	10	33	51	9	5	0	0	0	0	108
ミンミンゼミ	♂		0	15	10	63	14	4	0	0	0	0	106
ミンミンゼミ	計		0	25	43	114	23	9	0	0	0	0	214
アブラゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀		0	103	195	417	52	18	0	0	0	0	785
アブラゼミ	♂		1	9	130	432	81	46	0	0	0	0	699
アブラゼミ	計		1	112	325	849	133	64	0	0	0	0	1,484
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀		0	0	4	15	6	0	0	0	0	0	25
ツクツクボウシ	♂		0	0	1	6	5	1	0	0	0	0	13
ツクツクボウシ	計		0	0	5	21	11	1	0	0	0	0	38
ヒグラシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			51	1,303	894	1,073	180	76	0	0	0	0	3,577

参加者
集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	177	1,290	1,841
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	37	269	214
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	723	2,233	1,484
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	11	34	38
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	948	3,826	3,577

コメント：(改行：ALT+ENTER)

○抜け殻の総数は昨年とほぼ同じであるが、ニイニゼミの比率が50%を超え、アブラゼミの比率が減っている。



セミの抜け殻調査報告書2018

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■フルダワンから選択

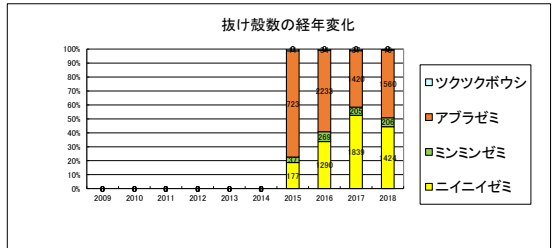
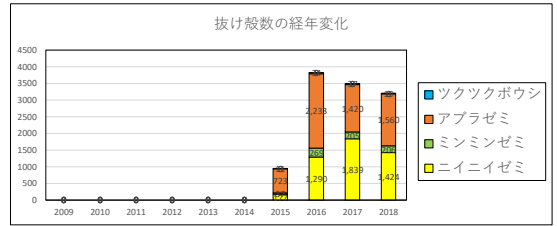
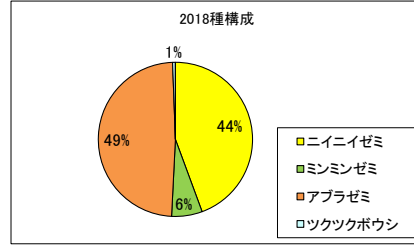
■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除しないでください。

年度	2018
都道府県名	東京都
調査地名	練馬区都立光が丘公園
サイト名	昆虫原っぱの森
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
担当者	中村 忠
再検者	

調査地参考情報	
声を聞いたセミ	クマゼミ
調査地の主な樹木	クスノキ・ケヤキ・コナラ・クヌギ・トチノキ・スダジイ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♀	7/10	7/26	8/13	8/23	9/6/	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	84	1,257	61	21	1	0	0	0	0	1,424
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	84	1,257	61	21	1	0	0	0	0	1,424
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	50	16	36	5	0	0	0	0	107
ミンミンゼミ	♀	0	32	25	34	8	0	0	0	0	99
ミンミンゼミ	計	0	82	41	70	13	0	0	0	0	206
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	0	439	209	149	48	0	0	0	0	845
アブラゼミ	♀	0	167	258	215	75	0	0	0	0	715
アブラゼミ	計	0	606	467	364	123	0	0	0	0	1,560
ツクツクボウシ	不明	0	1	4	6	0	0	0	0	0	11
ツクツクボウシ	♀	0	0	1	6	0	0	0	0	0	7
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
ツクツクボウシ	計	0	1	5	12	1	0	0	0	0	19
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		84	1,946	574	467	138	0	0	0	0	3,209



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	177	1,290	1,839	1,424
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	37	269	205	206
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	723	2,233	1,420	1,560
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	11	34	37	19
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	948	3,826	3,501	3,209

コメント:(改行:ALT+ENTER)

- ・抜け殻の総数は前年に比べやや少ないが、それほどの落ち込みではない。ただし、7月下旬に全体の約60%を記録し、前年に比べるとピークが前にきている感じがする。
- ・昨年はニイニゼミが半分以上であったが、今回はアブラゼミがおよそ50%であった。いずれにしてもこのサイトは例年ニイニゼミの比率が高く、7月下旬に総数のピークが来るのはこのためである。
- ・8/13は、当初予定の8/9が悪天候で延期になったものである。最終の9/6は、2日前に台風が通過した後で、採取した抜け殻の約90%は地面に落ちていたものである。
- ・クマゼミの声は聞こえたが、抜け殻の採取には至らなかった。

セミの抜け殻調査報告書2019

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■フルダウソウから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2019
都道府県名	東京都
調査地名	練馬区都立光が丘公園
サイト名	昆虫原っぱの森
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
担当者	中村 忠
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	クマゼミ
調査地の主な樹木	クスノキ・ケヤキ・コナラ・クヌギ・トチノキ・スダジイ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 19 中学生 小学生 幼児

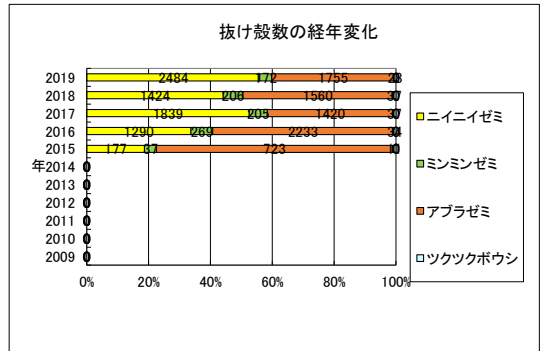
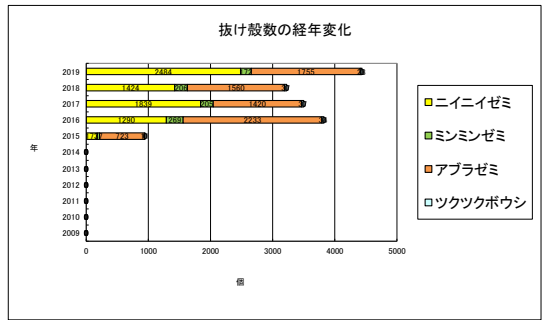
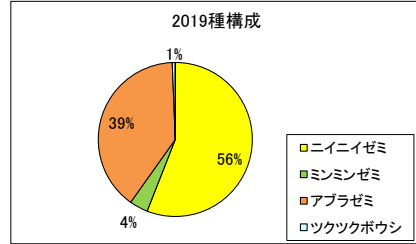
種	♀	♂	7/11	7/25	8/9	8/22	9/5	9/11	9/19	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明		2	705	1,667	85	23	0	2	0	0	0	2,484
ニイニゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計		2	705	1,667	85	23	0	2	0	0	0	2,484
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀		0	0	37	46	7	1	0	0	0	0	91
ミンミンゼミ	♂		0	0	28	39	14	0	0	0	0	0	81
ミンミンゼミ	計		0	0	65	85	21	1	0	0	0	0	172
アブラゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀		0	2	570	283	94	1	1	0	0	0	951
アブラゼミ	♂		0	0	192	418	185	5	4	0	0	0	804
アブラゼミ	計		0	2	762	701	279	6	5	0	0	0	1,755
ツクツクボウソウ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウソウ	♀		0	0	3	9	5	1	0	0	0	0	18
ツクツクボウソウ	♂		0	0	2	6	1	1	0	0	0	0	10
ツクツクボウソウ	計		0	0	5	15	6	2	0	0	0	0	28
ヒグラシ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			2	707	2,499	886	329	9	7	0	0	0	4,439

参加者集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	177	1,290	1,839	1,424	2,484
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	37	269	205	206	172
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	723	2,233	1,420	1,560	1,755
ツクツクボウソウ	0	0	0	0	0	0	11	34	37	37	28
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	948	3,826	3,501	3,227	4,439

コメント:(改行:ALT+ENTER)

- ぬけがらの総数はこれまでの最高で、4000個以上であった。中でもニイニゼミは2500個近く採取され、全体の56%に上った。ニイニゼミの比率はこれまでの最高である。
- 例年7月中旬から調査を始めているが、7月11日の採取はわずかに2個であった。しかし、8月9日にはニイニゼミを中心に約2500個採取され、ピークとなった。昨年に比べ、ピークが2週間遅れた。
- 昨年は9月6日の採取は138個であったが、今年はその倍以上となった。これも、梅雨明けが遅れたことによる、後ろへのずれ込みかもしれない。9月に入っていつまで羽化するか、確認してみたい。
- 9/11は前の週の取り残しである可能性が高い、ほとんどが3m程度の高さで採取。ツクツクボウソウは比較的低い位置にいたので、新しい可能性がある。
- 9/19もほとんど取り残しと思われるが、アブラゼミ1個は目の高さで、新しい可能性がある。



セミの抜け殻調査報告書2020

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■フルダワンから選択

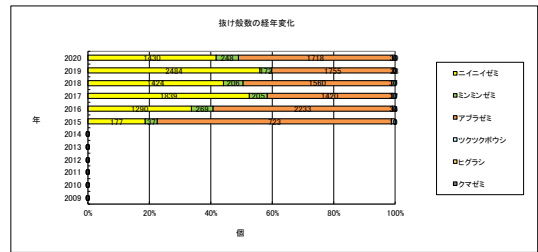
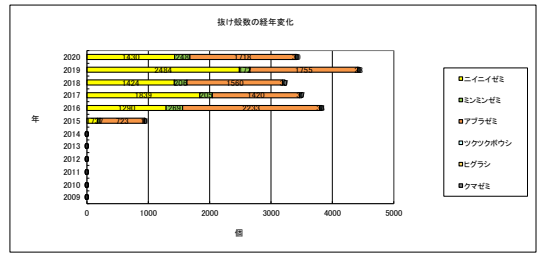
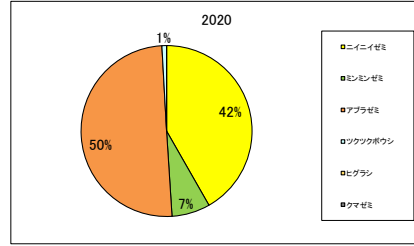
■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2020
都道府県名	東京都
調査地名	光が丘公園
サイト名	昆虫原っぱの森
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
担当当事者	中村 忠
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	クマゼミ
調査地の主な樹木	クスノキ・ケヤキ・コナラ・クスギ・トチノキ・スダジイ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 22 中学生 小学生 幼児

種	♀	7/20	7/30	8/13	8/27	9/10	/	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	119	800	468	35	8	0	0	0	0	0	1,430
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	119	800	468	35	8	0	0	0	0	0	1,430
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	1	21	70	32	10	0	0	0	0	0	134
ミンミンゼミ	♀	0	14	49	43	8	0	0	0	0	0	114
ミンミンゼミ	計	1	35	119	75	18	0	0	0	0	0	248
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	1	46	530	265	59	0	0	0	0	0	901
アブラゼミ	♀	0	2	346	395	74	0	0	0	0	0	817
アブラゼミ	計	1	48	876	660	133	0	0	0	0	0	1,718
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	2	11	2	0	0	0	0	0	15
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	11	4	0	0	0	0	0	15
ツクツクボウシ	計	0	0	2	22	6	0	0	0	0	0	30
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		121	883	1,465	792	165	0	0	0	0	0	3,426



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	177	1290	1839	1424	2484	1,430
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	37	269	205	206	172	248
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	723	2233	1420	1560	1755	1,718
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	11	34	37	37	28	30
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	948	3826	3501	3227	4439	3,426

コメント：(改行：ALT+ENTER)

- 7/20から9/10まで5回調査した。9月に入っても暑い日が多いので、遅くまで発生しているかと思ったが、9/10はかなり少なかったののでそれ以降の調査はやめた。
- 梅雨明けが遅れたにもかかわらず、ニイニゼミの発生は順調であった。ただし、昨年に比べると大幅に減って、全体での比率も50%を切った。2018年のデータに近い。
- 8月半ばに、夕方散歩していたら、レジ袋に抜け殻をいっぱい詰めた親子に出会った。小学校の宿題だという。抜け殻総数の変化(減少)の要因は、高い枝や落下したものは十分とれないとか、天候の影響とか考えられるが、このように、ほかの人が採取するのの一つの要因かもしれない。

セミの抜け殻調査報告書2021

■部分を入力 ■ニイニゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

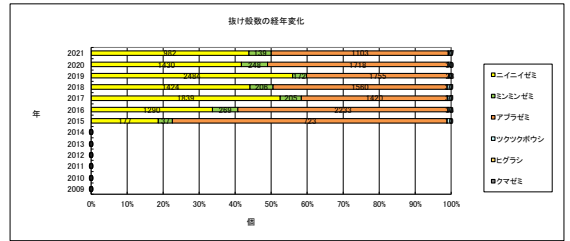
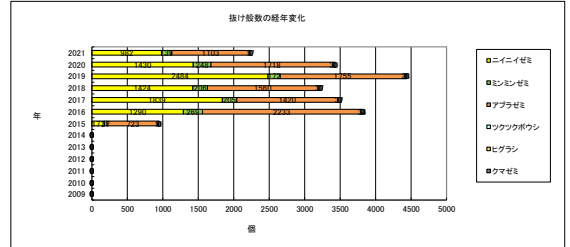
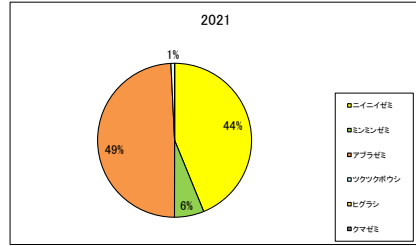
■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2021
都道府県名	東京都
調査地名	光が丘公園
サイト名	昆虫原っぱの森
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
担当者	中村 忠
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	クマゼミ
調査地の主な樹木	クスノキ、ケヤキ、コナラ、クヌギ、トチノキ、スダジイ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 20 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	7/15	7/29	8/12	8/26	9/11	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	102	717	127	26	10	0	0	0	0	982
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	102	717	127	26	10	0	0	0	0	982
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	1	14	32	5	9	0	0	0	0	61
ミンミンゼミ	♀	0	8	40	14	16	0	0	0	0	78
ミンミンゼミ	計	1	22	72	19	25	0	0	0	0	139
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	136	202	143	60	0	0	0	0	541
アブラゼミ	♀	0	43	238	166	115	0	0	0	0	562
アブラゼミ	計	0	179	440	309	175	0	0	0	0	1,103
ツツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツツクボウシ	♂	0	0	4	2	3	0	0	0	0	9
ツツクボウシ	♀	0	0	0	1	7	0	0	0	0	8
ツツクボウシ	計	0	0	4	3	10	0	0	0	0	17
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		103	918	643	357	220	0	0	0	0	2,241



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	177	1,290	1,839	1,424	2,484	1,430	982
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	37	269	205	206	172	248	139
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	723	2,233	1,420	1,560	1,755	1,718	1,103
ツツクボウシ	0	0	0	0	0	0	11	34	37	37	28	30	17
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	948	3,826	3,501	3,227	4,439	3,426	2,241

コメント：(改行：ALT+ENTER)

・抜け殻の採取総数は前年の約2/3であり、過去3年減少が続いている。理由は不明であるが、特に8月の採取数が少ない。
 ・サイト内のドングリ類がナラ枯れの被害にあっており、来年以降セミの発生に影響がないか心配である。
 ・例年、ニイニゼミとアブラゼミの数が拮抗しており、今年はニイニゼミ44%、アブラゼミ49%であった。
 ・9月11日に最後の調査を行ったが、この時期でもまずまずの個数が採取できた。なお、この日、アブラゼミ、ツツクボウシ、それにクマゼミの声を聞いた。

セミの抜け殻調査報告書2022

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀♀鑑別は不要（任意で入力できます）

■フルダウンから選択

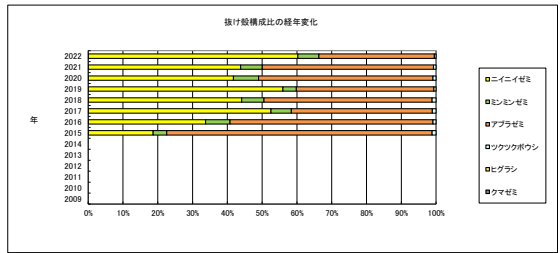
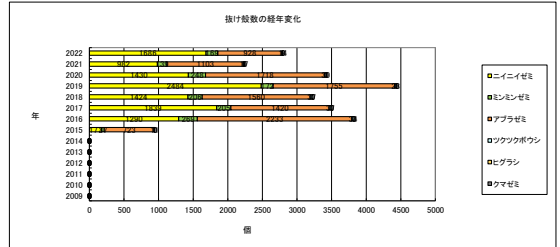
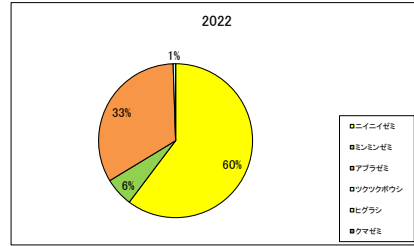
■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2022
都道府県名	東京都
調査地名	光が丘公園
サイト名	昆虫原っぱの森
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	中村 忠
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	クマゼミ
調査地の主な樹木	クスノキ、ケヤキ、コナラ、クヌギ、トチノキ、スダジイ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 15 中学生 小学生 幼児

種	♀♀	7/18	7/28	8/11	8/25	9/10	/	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	326	1134	139	79	8	0	0	0	0	0	1,686
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	326	1,134	139	79	8	0	0	0	0	0	1,686
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	17	21	41	3	0	0	0	0	0	82
ミンミンゼミ	♀	0	22	24	38	3	0	0	0	0	0	87
ミンミンゼミ	計	0	39	45	79	6	0	0	0	0	0	169
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	0	96	138	228	37	0	0	0	0	0	499
アブラゼミ	♀	0	17	103	246	63	0	0	0	0	0	429
アブラゼミ	計	0	113	241	474	100	0	0	0	0	0	928
ツツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツツクボウシ	♀	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	6
ツツクボウシ	♀	0	0	0	5	3	0	0	0	0	0	8
ツツクボウシ	計	0	0	0	8	6	0	0	0	0	0	14
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		326	1,286	425	640	120	0	0	0	0	0	2,797



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	177	1,290	1,839	1,424	2,484	1,430	982	1,686
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	37	269	205	206	172	248	139	169
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	723	2,233	1,420	1,560	1,755	1,718	1,103	928
ツツクボウシ	0	0	0	0	0	0	11	34	37	37	28	30	17	14
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	948	3826	3501	3227	4439	3426	2241	2,797

コメント：(改行：ALT+ENTER)

・抜け殻の採取数は前年よりかなり増えたが、これは主としてニイニゼミの数が増えたためである。
 ・このサイトの特徴はニイニゼミが多いことであるが、今年初めてその比率が60%に達した。
 ・昨年からはナラ枯れが発生しているが、今年はさらに拡大して、サイト内のドングリ類の半数以上が感染しているという印象である。ただし、枯れているものは少なく、セミの羽化数に影響は認められない。
 ・今年も15人の方に協力していただいたが、その所属はNACOT会員とねりまエコ・アドバイザーである。近い将来中村に代わるリーダーを誰にやっていただくか、悩ましい。

セミの抜け殻調査報告書2023

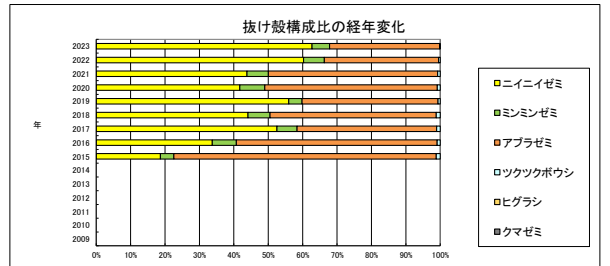
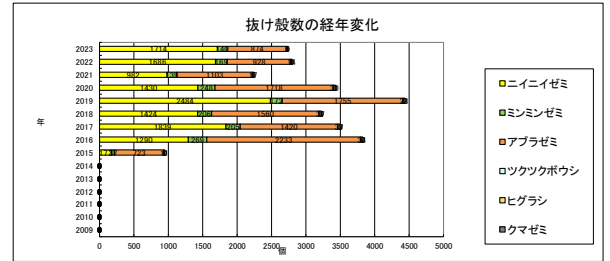
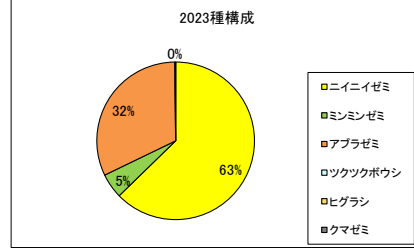
■部分を入力 ■ニイニゼミの♀♀鑑別は不要(任意で入力できます) ■ブルダウソウから選択 ■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

別や行は削除はしないでください。

年度	2023
都道府県名	東京都
調査地名	光が丘公園
サイト名	昆虫原っぱの森
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
担当者	中村 忠
再検者	

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	クマゼミ
調査地の主な樹木	クスノキ、ケヤキ、コナラ、クスギ、トチノキ、スダジイ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 中学生 小学生 幼児

種	♀♀	7/11	7/27	8/10	8/24	9/7	/	/	/	/	/	計
ニイニゼミ	不明	170	1,438	83	21	2	0	0	0	0	0	1,714
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	170	1,438	83	21	2	0	0	0	0	0	1,714
ミンミンゼミ	不明	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
ミンミンゼミ	♀	0	26	26	11	5	0	0	0	0	0	68
ミンミンゼミ	♀	0	17	28	17	8	0	0	0	0	0	70
ミンミンゼミ	計	0	43	55	29	13	0	0	0	0	0	140
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	2	158	148	96	40	0	0	0	0	0	444
アブラゼミ	♀	0	45	186	125	74	0	0	0	0	0	430
アブラゼミ	計	2	203	334	221	114	0	0	0	0	0	874
ツクツクボウソウ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウソウ	♀	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
ツクツクボウソウ	♀	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3
ツクツクボウソウ	計	0	0	2	2	2	1	0	0	0	0	5
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		172	1,684	474	273	130	0	0	0	0	0	2,733



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	177	1,290	1,839	1,424	2,484	1,430	982	1,686	1,714
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	37	269	205	206	172	248	139	169	140
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	723	2,233	1,420	1,560	1,755	1,718	1,103	928	874
ツクツクボウソウ	0	0	0	0	0	0	11	34	37	37	28	30	17	14	5
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	948	3826	3501	3227	4439	3426	2241	2797	2,733

コメント：(改行：ALT+ENTER)
 ・今年も7/11から9/7まで5回の抜け殻採取を行った。採取総数は昨年とあまり変わらないが、ニイニゼミの比率は過去最大となった。
 ・採取エリアを昨年度より縮小している。今年それを徹底した。ただし、総数はそれほど減っていない。採取を止めたエリアには従来ツクツクボウソウが多かったという印象があるが、確かに、ツクツクボウソウが減っているのはその影響かもしれない。
 ・このエリアはドングリの木が多く、ナラ枯れが進行している。来年以降の影響が心配される。